

Web方式により2つの協議会を全圏域で同時開催し、近年の災害を踏まえた県内における流域治水の取組等について情報共有を図るとともに、関係機関からの情報提供を行った。開催した2協議会で共有した情報を踏まえ、**青森県内における減災対策及び流域治水をさらに強力に進める意識を関係者間で改めて構築したものである。**

### <概要>

- ・日時: 令和5年6月9日(金)14:30~16:00
- ・場所: Web形式
- ・出席者: 別添出席者名簿の通り

### <議事>

- ・議事概要の通り

### <関係機関からの情報提供>

- ・青森地方気象台: 顕著な大雨に関する気象情報
- ・東北地方整備局: 流域治水の推進・深化、国交省と総務省協調による各種地方債

### <議事への意見、出席した首長の皆様からの意見>

- ・議事について意見なし。
- ・農業用ダムの治水への活用、田んぼダムの取組等による流域治水への参画。
- ・今年は災害がないということはない。去年の経験を踏まえながら関係機関と協力して準備する。



写真: 意見交換、情報提供の様子

## < 議事概要 >

### 1. 流域治水協議会の規約改正(全圏域)、減災に係る取組方針の変更(西北圏域)

☞資料1-1~5、資料2

- 流域治水協議会のアドバイザーとして、『東北農政局北奥羽土地改良調査管理事務所』が参画。
- 令和4年8月の中村川における被害等を西北圏域の取組方針に追加。

### 2. 青森県における近年の災害 ☞資料3

- 青森県における近年の災害の振り返り。
- 近年の災害における対応状況、これまでの事業、取組等による効果事例の紹介。

### 3. 中村川流域治水緊急対策 ☞資料4

- 令和4年8月の被害を受け策定した中村川流域治水緊急対策の紹介。

### 4. 減災に係る取組方針・流域治水プロジェクトのフォローアップ ☞資料5

- 取組方針・フォローアップの必要性。(課題提起)
- 今年度中にフォローアップの方法等を検討予定。

### 5. 河川等の情報を直接提供する仕組み(ホットライン)の今後の取組方針 ☞資料6

- ホットラインの運用について事例の紹介。